



令和2年1月17日

新型コロナウイルスによる肺炎の発生について

中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、複数の肺炎の発生が報告され、新型コロナウイルスがこの肺炎の原因とされています。

1月17日現在、中国では海鮮市場（華南海鮮城）と関連した症例が多く、41例の患者が報告され、5例が重症、2例の死亡例が報告されました。また、タイでも入国した中国人旅行者1例の感染が報告され、日本においても神奈川県において1例報告されています。

（参考）コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV（重症急性呼吸器症候群コロナウイルス）とMERS-CoV（中東呼吸器症候群コロナウイルス）以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。

新型コロナウイルスの重症度として、死亡例1例目の61歳の男性は腹部腫瘍と慢性肝疾患があり、2例目の69歳の男性は深刻な心筋炎の既往歴があったことがわかっています。日本で診断された30代男性はすでに軽快・退院しています。SARSやMERSの重症度と比べるとかなり低いと考えられています。

新型コロナウイルスの感染性は、家族間や患者との濃厚な接触により、限定的にヒトからヒトへ感染しているケースがありますが、これまでの1,000例近い患者と接触した者の追跡調査により、その後発症者が出ていないことから、感染性はそれほど高くなく、爆発的に感染が拡大する可能性は低いと考えられています。

今後も引き続き必要な情報を注視する必要はありますが、現時点で過度に恐れる状況ではありません。

県民の皆様におかれては、以下の点にご注意ください。

1. 武漢へ渡航した方

- ・帰国後数週間は健康状態を注意深く観察し、体調不良時はすぐに病院を受診しましょう。その際には必ず渡航歴を医師に知らせるようにしましょう。
- ・咳や鼻水、喉の痛みなどの呼吸器症状がある場合は、マスクを着用しましょう。マスクがないときも咳エチケットを徹底するようにしましょう。

2. 武漢に渡航する予定の方

- ・野生動物との接触は避けるようにしましょう。
- ・現地で体調の悪い人、病人との接触は避けるようにしましょう。
- ・予防のためマスクを持参し、市場や病院に行く際にはマスクを着用しましょう。
- ・食事やトイレの後など手洗いをこまめに行いましょう。

【問合せ先】

大分県福祉保健部健康づくり支援課
健康危機管理班 若松、宇留島
TEL：097-506-2668、2752